

PCSAアクションレポート（理事会）

平成26年11月版

11月通常理事会	
開催日時	平成26年11月21日（金） 午前11時30分から午後1時40分
開催場所	「ホテル ルポール麹町」3階 アメジストの間
出席者	金本 朝樹代表理事・佐藤 公平副代表理事・加藤 英則副代表理事
	齊藤 周平副代表理事・大石 明德理事・荒俣 伸一理事
	石川 直史理事・西脇 正也氏（山田孝志理事代理）
	城山 朝春氏（城山稔央理事代理）・中島 基之専務理事（理事10名）
	川辺 悦史監事・森 治彦法律問題研究会リーダー
	佐藤 洋治チェーンストア経営分野アドバイザー
	牛島 憲明アドバイザー・藤田 宏アドバイザー
討議事項	第1号審議議案 「新入会員」の件【承認】
	当件について事務局より説明があった。
	●正会員申込企業1社（企業概要）
	1. 株式会社 SB Good Industry
	本社所在地 熊本県宇城市松崎町（まつばせまち）曲野121番地1
	代表者名 代表取締役 岩崎 耕二
	資本金 3,600万円 設立 1983年8月
	売上高 331億9,400万円 従業員数 426名
	事業内容 遊技場経営（9店舗）
	パチンコ3,582台・パチスロ1,763台、合計5,345台
	入会動機 業界の発展と情報交換の場として
	反社会的勢力関係 皆無
	他団体加入 無
	紹介者 夢コーポレーション株式会社 代表取締役会長 松田 泰秀 様
	第2号審議議案 「のめり込問題に関するPCSA意見（法律問題研究会作成）」の件【継続審議】
	当件について森法律問題研究会リーダーより説明があった。PCSA意見を下記3事項の検討を含めて継続審議とした。
	① パチンコののめり込み（依存）問題に対する従業員教育（顧客との直接的な接点を持っている店舗の営業現場に従事する者を含む）のあり方
	② 過度ののめり込みに至った顧客の自己申告プログラムのあり方
	③ 過度ののめり込みを規制する機能を持った遊技機の開発のあり方

討議事項	<p>第3号審議議案 「従業員名簿の本籍地に関する改正の報告」の件【承認】</p> <p>当件について森法律問題研究会リーダーより説明があった。</p> <p>1. 従業者名簿の記載事項に関連する内閣府令の改正が2014年10月17日に施行されましたが、その改正内容は次のとおりです。</p> <p>従業者名簿の記載事項から本籍（日本国籍を有しない者にあつては国籍）を削除する。</p> <p>※ 一部の所轄警察署または遊技業組合から、「店舗に備え置く必要のある確認書類のある『住民票記載事項証明書』については、本籍のうち都道府県名のみの証明を求める」などと指導されたという事例が報告されていますが、これは誤りです。</p> <p>※ そもそもパチンコホール営業者の店舗には、従業者名簿の記載事項を確認する書類を備え置く義務はありません。なお、従業者名簿に記載された事項の正確性を担保する意味から、パチンコホール営業者が従業者名簿の記載事項に関連する確認書類を取得しておくことは必要といえますが、当該確認書類を店舗に備え置く義務までは法的に求められていません。</p> <p>※ 従業者名簿に本籍（日本国籍を有しない者にあつては国籍）を記載していたからといって内閣府令に抵触するわけではありませんが、個人情報保護の観点からは、取得または保有する必要のない情報は、今後も取得または保有しないという対応が望まれます。なお、日本国籍を有しない者がパチンコホール店舗その他日本国内の事業所で就労することができるかどうかを確認するために、在留資格その他の出入国管理に関連する情報をパチンコホール営業者が取得または保有することは、従業者名簿の記載事項に関する本件とは別の問題です。</p> <p>2. 従業者名簿の記載事項に関連する内閣府令の改正を受け、少なくとも次のとおりに対応が望まれます。</p> <p>① 2014年10月17日以後に新しく従業者名簿を作成する場合には、当該従業者名簿に本籍（日本国籍を有しない者にあつては国籍）を記載しないようにする。</p> <p>② 2014年10月16日以前に作成された従業者名簿については、本籍または国籍が記載されていない従業者名簿を新しく作成するか、または記載されている本籍または国籍を墨等で適宜塗りつぶすなどの方法で、従業者名簿から当該本籍または国籍に関する情報を削除する。</p>
	<p>第4号審議議案 「賛助会員外企業プレゼンテーション」の件【承認】</p> <p>当件について事務局より説明があった。PCSA賛助会員2社、政治分野アドバイザー紹介で1社、プレゼンテーションの希望があった。</p> <p>① ビットメディア・マーケティング株式会社（賛助会員） 損害保険の見直し</p> <p>② 株式会社SCS（賛助会員JCMシステムズ株式会社 紹介） スタッフコールシステム</p> <p>③ ダイナエアー株式会社（野田聖子衆議院議員紹介） 湿度も制御できる空調システム</p>

討議事項	第5号報告議案 「日電協・日工組の自主規制に対するPCSA意見表明（電子理事会）」の件
	当件について事務局より説明があった。電子理事会の結果、賛成理事10名、
	反対理事0名で承認となった。それを受けて、ホール5団体連名で質問状を
	出すことについて、各団体に投げかけたが、連名で出す事に同意されなかった。
	まずは、PCSA単独で日電協、日工組に質問状を提出する。
	第6号報告議案 「第13期上期決算報告・第13期通期見通し」
	当件について事務局より説明があった。半期の決算報告書を作成した。
	第13期通期見通しについて。月例会費の見通しと予算の対比。支出の部の予算と実績、
	予算対比、並びに当期営業利益予想を報告した。
	第7号報告議案 「フジサンケイビジネスアイ座談会個人別コラム掲載（電子理事会）」の件
	当件について事務局より説明があった。11月の電子理事会で審議をした結果、
	賛成理事8名、反対理事1名、無回答理事 5名という事で承認された。第一弾は
	11月15日に大石明德理事のコラムが掲載された。
第8号審議議案 「遊技産業健全化推進機構社員経費負担」の件	
当件について事務局より説明があった。14団体で集めた平成26年度の機構の	
経費負担額を説明し、PCSAからの拠出金は10月2日に指定口座に振り込みを	
完了している旨報告した。	
第9号報告議案 「業界団体活動」報告	
当件について出席理事より説明があった。	
・遊技機検討ワーキンググループ 荒俣 伸一 理事	
・遊技産業PRワーキンググループ 城山 朝春 理事代理	
次回開催	11月拡大理事会
	平成26年12月19日(金)
	午後4時30分～6時
	PCSA会議室にて